

# NPO 法人そばネット埼玉とは

## 1 設立の趣旨

日本の代表的な食べ物としての“そば”には、ポリフェノールなどの健康成分が多く含まれていることから、近年の健康志向も追い風となって、本物の味を求めている“有名そば店食べ歩き”から、さらに、手間をかけて美味しいものを自ら作る“趣味としての素人手打ちそば”がブームとなっています。

最近では、そば店やカルチャーセンターなどでの「そば打ち教室」も活況を呈しており、さらに、全国麺類文化推進協議会が実施している「素人手打ち段位認定者」も年々増加し、全国で5,000人を超える登録状況（平成20年9月末）となっているなど、今後とも「手打ちそば」ファンは増加していくことと見られます。

埼玉県においても、手打ちそば愛好家や団体が数多く存在し、手打ちそばの技術研鑽や手打ちそばを通じたボランティア活動などを実施しています。

しかしながら、ほとんどが小規模の集団である上、集団同士の連携がとれていないため、技術交流や規模の大きな活動はできない状況となっています。

私たち手打ちそば愛好家は、埼玉県内の手打ちそば愛好家や団体を結集し、そばの栽培農家やそば粉の製粉業者、さらには、手打ち蕎麦屋の方々など多くのそば関係者との連携を深めながら「伝と食文化としての“手打ちそば”の普及・啓蒙」に努め、日本の食文化の向上に寄与しようとするものです。

## 2 会員の種類

設立の趣旨及び定款に賛同いただける方であればどなたでも入会できます。

正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体

個人：年会費2,000円 団体：年会費10,000円

賛助会員 この法人の目的に賛同し賛助の意思を持つ個人又は団体

個人、団体とも年会費5,000円

賛助会員の方は業種等及びURLをホームページに掲載させていただきます。

【会員数】(09.5.1) 団体会員 17団体(817人)、個人会員110人、賛助会員10

【団体会員】さいたま蕎麦打ち倶楽部(さいたま市)、分桜流・彩次郎蕎麦打ち会(加須市)、熊谷そば打ち愛好会(熊谷市)、久喜そば倶楽部(久喜市)、吹上そば打ち会(鴻巣市)、(有)高山観光大使(群馬県高山村)、那須手打ち蕎麦倶楽部(那須塩原市)、杉戸麵打愛好会(杉戸町)、所沢手打ちそばうどんの会(所沢市)、(有)森ファームサービス(古河市)、蕎麦道場恒持庵(秩父市)、下野そばの会(宇都宮市)、上尾手打ちそば研究会(上尾市)、古河手打ち蕎麦の会(古河市)、とちぎ蕎和会(宇都宮市)蕎麦の会「みかど」(下野市)、松岡蕎麦研究会(前橋市)

## 3 主な活動

- ・ 全麺協素人手打ち段位認定大会(初段・2段)の開催
- ・ 手打ちそばアカデミーinさいたまの開催(年4回)
- ・ そば打ち指導者の育成(通年)
- ・ 親子そば打ち体験教室の開催
- ・ そばまつり・日曜庵の開催

## 4 設立年月(設立登記)

2005年10月

特定非営利活動法人 そばネット埼玉

〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4丁目261-5

高山村大使館2階

TEL 048-644-4466 FAX 048-885-7757

ホームページ <http://members3.jcom.home.ne.jp/sobanet/>

E-mail : [sobanet@jcom.home.ne.jp](mailto:sobanet@jcom.home.ne.jp)

**素人そば打ち段位認定さいたま大会の開催  
(初段・二段・三段)**

手打ちそばの普及・啓蒙を目的に、全国麺類文化地域間交流推進協議会が統一された基準に基づき段位を認定する制度で、初段から5段までである。



**手打ちそば打アカデミーin  
さいたまの開催 (年4回)**

日本の伝統食文化である“手打ちそば”を基本から理解するために、そばの歴史・文化・栄養・そば打ち技術などを、専門家を招いて学習するものです。



そばに関する歴史・文化など幅広く学習します。



そば打ち技術の研鑽とそば打ち仲間との交流も行われます。

**親子そば打ち体験教室の開催**

食育という観点から、伝統食文化としての“手打ちそば”を親子で体験するもので、未来を担う子供たちに食の大切さ、手作りの料理の楽しさを伝えます。



**手打ちそば指導者養成講座**

手打ちそばの正しい知識、技術を伝え、手打ちそばの普及活動を推進するリーダーとなる人を養成する講座を開催しています。

講師は全麺協四段及び五段取得者です。



基本的にマンツーマン指導です。



各回(6回)の最終日に習熟度審査があり、終了証が授与されます。

(2009/5/1)